

# 平和創造 ワークショップ

ナジャ&メイ TALK+LIVE モザンビークの今



**開催日時：2024年9月12日（木）**

15:00 ~ 15:45 モザンビークの今

榎本恵 氏（一般社団法人モザンビークのいのちをつなぐ会）

15:45 ~ 16:30 学生スタッフとの対話

ファシリテーター：白戸圭一 教授（立命館大学国際関係学部）

16:30 ~ 17:00 ギター公演

Nadja（ミュージシャン、アソシエーションPVM代表）

**開催場所：国際平和ミュージアム2Fピースコモンズ、エントランスホール**

参加無料自由・ただし入館料が必要



モザンビークの  
いのちをつなぐ会  
Bridge for lives in Mozambique



立命館大学国際平和ミュージアム  
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

# 平和創造 ワークショップ

平和をつくるために、私たちに何ができる  
でしょうか。モザンビークの今を知り、  
当館学生スタッフ、会場のみなさんとの  
対話を通じて考えます。



一般社団法人モザンビークの  
いのちをつなぐ会  
代表

えのもと めぐみ  
**榎本 恵**

アフリカ、モザンビークでの資源開発、搾取と  
貧困の問題を目の当たりにし、**2013年**モザン  
ビークのいのちをつなぐ会を設立（**2018年**一  
般社団法人（非営利）化）。最貧地域とされる  
モザンビーク北部のスラム地区に事務所を設  
置、教育環境を充実させ悪循環を断ち切るた  
め、基礎教育を充実させる「寺子屋」を建設す  
る。教育、公衆衛生の整備等、地域社会に根ざ  
した活動を続ける。



立命館大学  
国際関係学部教授

しらと けいいち  
**白戸 圭一**

**1970年**生まれ。毎日新聞社でヨハネスブルク  
特派員、ワシントン特派員などを歴任。三井物  
産戦略研究所欧露中東アフリカ室長などを経て  
**2018年**より現職。『ルポ資源大陸アフリカ―  
暴力が結ぶ貧困と繁栄』（東洋経済新報社、朝  
日文庫）など著書多数。京都大学アフリカ地域  
研究資料センター特任教授、ササカワアフリカ  
財団理事などを兼務。



ミュージシャン、アソシエーションPVM代表

**Nadja (ナジャ)**

**1987年**内戦下のモザンビークで生まれる。**2015**  
年より日本、欧州での公演を開始。モザンビーク  
に伝統的に伝わる歌や、スラムでの日々の暮らし  
などマコンデ語、スワヒリ語、ポルトガル語の歌  
詞で自身の体験を綴った音楽を制作、モザンビーク  
の現状を伝える公演を続ける。**2019年**ペンパ  
青年協同組合を立ち上げる。

お問い合わせ

## 立命館大学国際平和ミュージアム

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL 075-465-8151

FAX 075-465-7899

ウェブサイト <https://rwp-museum.jp>

インスタグラム [https://www.instagram.com/rwp\\_museum\\_1992/](https://www.instagram.com/rwp_museum_1992/)

ウェブサイト



インスタグラム

